

【情報公開文書】

研究課題名	ハイスループットな組織アレイ High-density Pile-up Array (HPA) の作製と、HPA を用いた網羅的探索
所属 (診療科等)	長崎大学病院 病理診断科・病理部
研究責任者 (職名)	福岡 順也 (教授)
研究期間	2017年6月20日～2028年3月31日
研究目的と意義	<p>呼吸器系の腫瘍で病理診断のために作製された病理組織パラフィンブロック標本から、先ず初めに、同時に多くのデータ情報を得ることの出来る病理組織パラフィンブロック標本 (組織アレイ (HPA)) を作製します。</p> <p>この作製された組織アレイ (HPA) を使った調査データと患者さんデータとの関連性を検討します。</p> <p>更に、これからの個別化医療のための診断法開発や、新しい分子発現の探索を行います。</p>
研究内容	<p>●対象となる患者さん 長崎大学病院で2008年1月1日から、2016年12月31日の間に呼吸器系の腫瘍摘出術を受けた患者さんを対象とします。</p> <p>●利用する情報/試料 情報として以下の①～②を使用いたします。 ①病理組織検査情報 (腫瘍組織型、深達度、リンパ管侵襲、血管侵襲、神経周囲侵襲、リンパ節転移、浸潤様式、組織学的病期分類、免疫組織化学染色、FISH)。 ②患者さん情報 (臨床診断、画像診断、年齢、性別、症状、既往歴、喫煙歴、家族歴、治療法、予後、臨床病期分類、Performance Status、臨床検査データ)・画像情報。 試料として病理組織パラフィンブロックを使用いたします。</p> <p>●研究方法 当方が開発した組織アレイ (HPA) 作製技術を用いて、呼吸器系腫瘍の病理組織パラフィンブロックから組織アレイ (HPA) を作製します。この組織アレイ (HPA) を用いて呼吸器系腫瘍に発現してくる様々な腫瘍に関係する分子について研究を行います。 このスクリーニングしたデータと病理組織検査情報・患者さん情報・画像情報を用いて調査・研究を行います。</p>
問い合わせ先	<p>【研究担当者】 氏名：二反田 隆夫 (臨床検査技師) 長崎大学病院 病理診断科・病理部 住所：長崎市坂本1丁目7番1号 電話：095 (819) 7055 FAX 095 (819) 7056</p> <p>【ご意見、苦情に関する相談窓口】 (臨床研究・診療内容に関するものは除く) 苦情相談窓口：安全・広報課 095 (819) 7616 受付時間 : 月～金 9:00～17:00 (祝・祭日を除く)</p>